

第11回臨床工学・産学マッチング会

臨床業務でイライラする問題を解決したい！/こんな便利な医療機器やグッズがあれば最高だなあ/ひらめき満載！新しい医療機器のアイデアをかたちにしましょう!!

臨床ニーズ大募集！

臨床ニーズ募集期間 2024年7月10日～2024年8月31日

開催日 2024年10月10日(木) 18:00～20:00

臨床ニーズ応募先

発表場所：オンライン ZOOM/全国どこからでも発表可能

発表：口演(パワーポイント) 発表時間：発表3分+質問7分間(スライド原則1枚)

応募資格：東京都臨床工学技士会会員 または 日本臨床工学技士会会員

応募先：東京都臨床工学技士会HP/QRコードから御応募下さい。詳細は裏面を御覧下さい。



臨床ニーズの事、ニーズ要約の書き方、Web発表方法等、色々御心配があるかと思えます。

私達東京都臨床工学技士会が全力でバックアップしますので、お気軽に御相談下さい。

一般社団法人 東京都臨床工学技士会 医工連携部会 部会長 仲條 麻美

メールでのお問合せ先 icou.tokyoce@gmail.com

ニーズ要約をお書きください(①~③)

①開発するデバイスの種類(20文字以内)

例) 鉗子、超音波診断装置、処置用台など

③具体的なデバイス開発のアイデアの有無

②デバイス開発の背景(臨床現場の現状と問題点を200文字以内)

文章の最後にマッチング希望先をお書きください。例「金属・樹脂加工の企業を求めています」

※ 知財保護等のため「公開可能な情報」に限定ください。開発アイデア(解決策)そのものなど知財に関わる情報、秘密の情報は記載できません。

良い例) 問題点までの情報を提供

→〇〇が難しい、□□が時間がかかる、xxができない

悪い例) 解決策の情報の提供

→〇〇ができるようにしたい、□□な構造のxxを開発したい

発表前の流れ

臨床ニーズの応募
ニーズ要約①~③

臨床ニーズ要約の査読※1
東京都臨床工学技士会 医工連携部会

※1 臨床ニーズをブラッシュアップします、ものづくり・製販企業の方々に向けて、問題点の明確化や医療用語を分かり易い文章に修正します。

東京都医工連携HUB機構HP掲載※2

※2 その他、東京都医工連携HUB機構登録会員約1,800機関(企業・研究機関)に向けてメールマガジンを配信し、臨床ニーズをお知らせします。

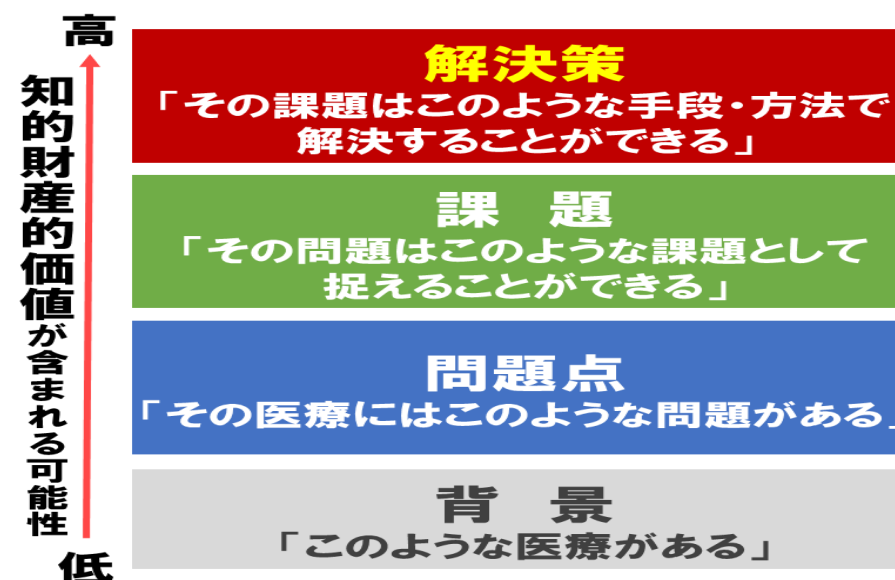
第11回 臨床工学・産学連携マッチング会
臨床工学技士から臨床ニーズを発表※3

※3 ものづくり・製販企業にWeb発表を行います。

臨床ニーズ発表形式

スライドは1枚で背景と問題点のみ、課題や解決策等知財的価値のある情報は発表できません。

2019年〇月〇日 第11回 臨床工学・産学連携マッチング会 発表者〇〇〇〇 〇〇病院 臨床工学科 〇〇部 〇〇課		デバイス開発で解決したい問題点 この問題を解決したい
〇〇できない/〇〇になってしまう(問題点)		
ここに、「臨床現場の問題点が伝わる写真」を掲載する 現場の臨場感・重要性・緊急性・迫力が伝わる写真を掲載する	「問題点に関連する現行のデバイスの写真」	
出典:〇〇〇〇 〇〇〇(写真の説明) 年間患者数〇〇人、年間実施件数〇〇件、予想単価〇〇円 ...	出典:〇〇〇〇 〇〇〇(写真の説明)	



発表後の流れ

第11回 臨床工学・産学連携マッチング会
臨床工学技士から臨床ニーズを発表

マッチング※4
臨床工学技士 × 製販企業 × ものづくり企業

※4 秘密保持契約(NDA)締結後、ニーズの課題や解決策等知的財産的価値の情報を交換する。ニーズから製品化に繋がる確率を高める為ものづくり・製販企業と開発テーマを作る。

公的資金申請・獲得※5
申請者 = ものづくり・製販企業

※5 東京都中小企業振興公社 医療機器産業参入促進助成事業(事業化助成金または開発着手助成金)

共同研究開発・製品化